

# 伊予市返礼品 こう紹介



制作した伊予市のふるさと納税返礼品ページを紹介する松山大生

ふるさと納税  
松山大学生ら

サイト制作報告

伊予市と松山大、伊予農業高校が地元企業と連携する「iProject」(アイプロジェクト)の成果報告会が17日、松山市道後樋又の松山大樋又キャンパスであった。学生が伊予市のふるさと納税10品目の魅力を伝える返礼品ページ制作

当した班は「イメージしやすいようにパンの味や特徴を詳しく記載し、おすすめの食べ方も紹介した」と報告。豆愛のおぼろ豆腐を取材した経営学部2年の宇佐見心渚さん(20)と武田裕奈さん(20)は「県産大豆を100%使って手作業で作った豆腐の良さを伝えるために写真の配置や言葉など試行錯誤を重ねた。難しかったが、普段はできない経験ができて楽しかった」と話した。

ふるさと納税の認知度向上と需要拡大に向け、学生32人が10班に分かれてじゃこ天、しようゆ、歯ブラシなど市内にある製造事業者を取材した。

篠崎ベーカリーの

「はだか麦パン」を担

「iProject」の一環で松山大学生と伊予農業高生、「郷土銘菓の店こんだ」が開発した「みかんどら焼き」の報告もあり、11月の大学祭で850個販売したと説明した。(亀井咲希)